

# 目次

はじめに 2

## 第一章 日本人ということに誇りを持っていますか

日本人が知らない日本	14
それは日本らしさの否定から始まった	15
日本への恐怖が、戦後教育を生んだ	17
祖母から受け継いだ「日本人であること」	18
英語が話せないと恥ずかしいのか？	19
誇りとプライドの違い	20

英語コンプレックスを生みだすもの	21
契約書がいらなかった日本	22
働かないでお金を得ること	23
日本人の誇りは英語コンプレックスを解消させる	24
世界と対等に戦える人間に	25
背が低くても、腰の強さで負けない日本人	26
自分が持つているものを活かす	27
環境を変えるのではなく、自分を活かす戦い方	28
どん底からの復活をみつめるアジア諸国	30
危機の際に働く日本人のDNA	31
宗教を超えて受け継がれる魂	32
労働は罰か、喜びか	33
アレンジされ、日本に根づいた宗教	34
日本人にとってお金は汚いものか	35
金融の知識が足りない日本人	36

## 第二章 ビジネスパーソンを飛躍させる、仕事における真の学びとは

海外から注目される日本人に共通するものとは

37

「人のため」だから強い

41

日本のために祈りつづける天皇陛下

42

誇りが無い国は滅亡する

43

学校歴と学習歴は違う

46

多くの偉人を輩出した、江戸時代の郷中教育

47

会社での学びとは

49

仕事の使命感を生み出すもの

50

働き方改革の落とし穴

51

ビジネスパーソンがぶつかる、悩みと迷いの違い

52

迷ってしまう人とは

54

### 第三章 人を知り、人を活かす組織づくり

アイディアの実現で挫折する人、しない人

55

失敗するからこそ、得られるものがある

56

成功に学びはない

57

心を置き去りにしない働き方とは

58

一人ひとりを活かす、日本の石垣型組織

62

長続きする組織とは

65

中小企業は石垣型組織を目指せ

66

石垣型組織を目指すなら、フラットな議論から

67

石垣型組織に自然に生まれる、モチベーションと責任感

69

人を知るための九性気學

71

組織づくりでは九性氣學をこう活かす

72

日本型の組織は緑である	74
成功と失敗、すべては循環の中にある	75
日本人と易経	77

## 第四章 未来を切り開くリーダーとは

理想のリーダー像とは？	80
生意気な社員がたくさんいたソニー生命	81
リーダーシップに答えはない	83
リーダーが率いるゴールまでの道のり	84
リーダーは言葉なのか、念いなのか	85
人をやる気にさせるには	87
なんのために会社が存在するのか	88

## 第五章 コロナ禍が私たちの社会にもたらしたもの

危機のときこそ、自分で考える力が武器になる	92
世界がコロナ禍で得たもの	94
新型コロナウイルス感染症が明らかにした日本人の姿	95
コロナ禍の日本が気づいたこと	97
給付金は善か？	98
変化に敏感に気づき、適応することで生き抜く	99
コロナ禍で課題になる、ロイヤリティ・マネジメント	101
コロナ禍と組織への忠誠心	103
リアルでなければいけないもの	105
長寿企業には変化を生き抜くヒントがある	106
変わらないものを見つけ、そこに本質を見つける	109
昔から続く、健康のベースに立ち戻ろう	111
危機に動じない心構えとは	112

氣を充実させる手段をたくさん持つ人は、危機に強い  
大事なのは、今何をするか

115 114

## 第六章 林流、不安な時代を乗りきるヒント

受験勉強で培った記憶力が評価されない時代へ

118

敷かれたレールを歩む人生で失うもの

119

大学に落ちても「東京に行ければいい」

121

誰かが敷いたレールをこれからも歩みつづけるのか？

122

一歩踏み出す恐さを克服するには

125

かっこいい大人が減っている

126

大人は若い世代に昔の話をするな

127

定年退職で老け込む人、ずっと元気な人

129

若い世代と接点を持ちつづけよう

131

経営者は恋をしよう

132

## 第七章 新しい時代の経営者として

日本が誇りを取り戻す鍵は、一人ひとりの経営者にある

136

長寿企業にある理念とは

137

経営のヒントを偉人に学ぶ

139

経営における資産は人

140

女性を活用できない男性経営者

141

組織をまとめる鍵は「なんのために」

143

経営者はゼロをイメージできるか

145

経営者のとてつもないプレッシャー

146

経営者の失敗とは何か

147

経営者とは金剛心を持つ人である

149



参  
考  
文  
献

お  
わ  
り  
に

153 151